



ぐらり出かけよう!

天守閣に映える桜景色 大阪城公園

写真：川本正明さん

大阪城公園は、街の中心にある広大な(約100ha)史跡公園。城や濠を眺めながら四季の花々を楽しめる市民の憩いの場となっています。

春は、園内にソメイヨシノを中心に約3000本の桜が咲き誇ります。なかでも西の丸庭園の300本の桜は、天守閣に映え天下の名城の威容を際立たせています。素晴らしい景観で、是非とも訪れたいエリアです。また、南外堀エリアは、桜が密集した圧巻の景色が広がる絶好のお花見スポットです。

春の穏やかな日、歴史のロマンあふれる公園を巡ってみませんか! 見頃は3月下旬~4月上旬、混雑するため早朝(8時前)の入園がおすすめです。(西の丸庭園は入園料 350円「市内在住65歳以上無料」)

アクセス ・電 車：JR 大阪環状線「森ノ宮駅」「大阪城公園駅」
大阪メトロ 中央線/長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」
中央線/谷町線「谷町4丁目駅」
*いずれの駅からも徒歩約18分
・車：阪神高速13号 東大阪線 法門坂出口・森ノ宮出口からすぐ
*有料駐車場あり(271台)

Page Guide

私の今日この頃

8ページ



旅歩きには思わぬ
出会いと感動があり
写真撮りを楽しむ
菊池 睦さん (No.1644)

大好きな旅歩きで海外ツアーに参加し、壮大な景観と旅先での人々の営みを写真撮りで楽しまれています。社友会では「歩こう会」「SSフォトクラブ」に参加、地域社会では美化活動・声かけ運動で明るい町づくりに貢献され、充実した生活を送られています。

- 事務局からのお知らせ
2023年新春懇親会の開催 2ページ
- 支部活動の紹介
東京支部 橋爪支部長 3ページ
- 「絵画と私」
絵画同好会 奥村 清さん 4ページ
- 「川柳と私」
そうりゅう会 喜田征治さん 5ページ
- お褒めします「この商品」 6ページ
- 私の近況短信 / 新入会員の紹介等 7ページ



独り言

節分と観音さん



家の近くに「我孫子観音寺」がある。節分にもなると大変な人出で、沿道に屋台が並び、子供の頃は、お参りもほどほどに店巡りを楽しむ。それが、この3年コロナで屋台は出ず、これまで程の賑わいはない、寂しい限りだ。子どもの頃、節分になると、正月でも無いのに何故こんなに多くの方が、観音さんにお参りするのかわからない、不思議でならなかった。

我孫子観音寺は、今からおよそ1400年前、聖徳太子により建立された日本最古の観音霊場だ。明治14年に火災で焼失、明治23年に再建される。2月の「節分厄除大法会」には「聖観音」が開帳され、厄除開運・無病息災・諸願成就を祈る人々で賑わう。これまで、節分は2月3日だと思いついていたが、節分は各季節(立春・立夏・立秋・立冬)の始まる前日のことを云い、季節を分けることを言う。太陰太陽暦(旧暦)では、立春に最も近い新月を元日(旧正月)として新年を迎える。今も節分を「年越し」「年取り」と呼ぶ地域があるのはこの名残だ。

多くの方が、節分に観音さんにお参りに行くのは、一年の平安と厄除の為と知り納得。今年は「コロナ」「値上げ」「少子高齢化」の災いから、どうかお守り下さいと、手を合わせる。
HK ひでと

事務局
からの
お知らせ

2023年 新春懇親会開催

1月27日大阪・道頓堀ホテルで2023年新春懇親会を開催しました。当日の天候はあいにくの小雨模様でしたが、3年ぶりの開催とあって約70名が集まり、プレバト、カラオケ、お年玉抽選会と大いに盛り上がりました。また、会社から届いたメッセージを嶋本会長が代読披露しました。(写真は川本さん、菊池さん、津垣さん撮影)



その他の写真やプレバト入選句はQRコード・ホームページからご覧頂けます



東京支部活動の紹介



3年目を迎えた
「魅力ある社友会づくり」は
3つのテーマでプロジェクト
チームを結成して取組み中。

支部長 橋 爪 静 夫

プロジェクトテーマ

1. 会員メリットを増やす制度・特典の拡大
 2. 定年時、就労延長終了時の2段階入会勧誘
 3. 会員の高齢化に沿った社友会活動
- 今回はテーマ3の企画を担当するチームの取組み、3年ぶりの新年会、スポーツ吹矢同好会活動を紹介します。

会員の高齢化に沿った社友会活動

【背景】

会員の高齢化とコロナ禍による外出自粛が重なり社友会活動に参加するアクティブ会員が大幅減少。

新しい生活スタイルに沿った活動のあり方を探る。

【取組み】

1. 少人数での屋外イベント企画

22年度支部スローガンを「仲間と一緒に歩いて美味しいものを食べる」とし、コロナ禍で閉じこもりがちな生活から近隣のスポットに、仲間と出掛ける呼びかけを各ブロック毎(東京・神奈川・埼玉・千葉)で行ない、計10回152名が参加しました。(22年12月現在)



第4ブロック千葉「紅葉の成田山新勝寺散策と名物鰻重を食べる」

2. 日本セカンドライフ協会(JASS)の活用

企業OBで運営する社団法人日本セカンドライフ協会(シャープ企業年金基金が窓口)は、オンラインセミナーや多彩なイベントがあり東京支部で推奨しています。

今年は利用者を増やすため会場と講師を提供頂き「相続セミナー」を2回実施しました。



相続セミナー 2022年9月

23年 年賀会を開催しました

3年振りとなる首都圏地区年賀会を1月21日開催しました。今年は創業者早川翁生誕130年を迎えます。生誕地に近く、私達にとっても思い出深い旧シャープ市ヶ谷ビルを会場に選んだことから、コロナが懸念される中、多くの会員が集まり盛況でした。

ご来賓にSMJ BS社 美甘社長をお迎えして会社近況についてお話頂いたあと懇親会に入りました。

現在、市ヶ谷ビルは貸会議室業のTKP社が所有し、かつてのショールームはドラッグストア、また別館にはホテル業者がテナントで入り様変わりしています。

しかし外観は変わりなく各所に面影が残り、参加者は現役時代を懐かしく思い出しながら歓談しました。



同好会活動の報告

コロナ禍で活動が制限される中、各同好会は工夫しながら再開しています。

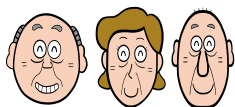
■スポーツ吹矢同好会の活動

制限緩和により日本スポーツウエルネス吹矢協会錦糸町教室で吹矢同好会の例会を昨年4月から実施。

密にならず定期的に換気を行う等、十分な感染予防対策をとり活動を行っています。スポーツ吹矢の基本である呼吸方法は「腹式呼吸」で筒を大きく引き上げる動作を繰り返す事で肺活量が高まるようです。

月一度の例会や定期的に自宅、地元支部での活動練習を行う事で会員の中には「風邪を引かなくなった」との声も聞かれます。





私と同好会の楽しい仲間たち

個人の同好会との繋がり・楽しさ・面白さを紹介します。



絵画と私

奥村 清さん
(No. 4571)



1. 絵画との出会い

大阪にいた40年前、油絵の道具一式を買いました。定年後、絵画同好会に入って絵画を始めました。

同好会で先輩方と目的の場所を訪れて、皆と一緒に絵を書くことは楽しいものです。思い通りに描けた後の一杯は格別です。



2. 楽しい同好会活動

同好会に2013年入会、約9年間いろいろな写生会に参加。全て初めての体験で興味が増すばかり。以下、特に印象に残った同好会の活動状況を紹介します。



【風景写生会】

年始例会時、毎月の幹事を決定。幹事が好む場所で例会を開催しています。私は大抵近くの奈良公園を選択し開催。

以前 松尾寺に写生に行った時の事、先輩が三重塔を描いた3枚の絵を見せてくれた。下見に来て描きあげたと聞き、皆さん非常に熱心なことに驚きました。ある人は少し離れた場所で一人で描いていた。集中力が凄いです。また、ある人はクレパスで独特の雰囲気のある絵を描いていた。これも良しです。私も真似してクレパス画を始めましたが難しいです。



その他、春の吉野・秋の談山神社等いろいろな名所旧跡を訪れ、先輩の描く絵を見て、感動しているばかりです。私も頑張っていますが、上手になれない。しかし、月毎に場所を変え写生するのは気分転換になり、絵を描くのが楽しくなります。



【人物写生会】

社友会室、分室(今は無し)でモデル幹旋業者”ケイ・エム・ケイ”でのコスチューム、様々な国の民族衣装の姿で写生会を開催。他裸婦のクロッキー写生会も開催。ただ、この会だけは手が震えて描けそうもないと、いつも不参加です。



【作品展示 (楽画喜展・プチギャラリー)】

作品の発表は年1回で、同好会最大のイベントとして楽画喜展があります。阿倍野市民学習センターのギャラリーを借り6月頃に5日間開催。多数の方に観覧して貰っています。他、社友会事務所の廊下側に4枠程度の展示スペースを設け、3か月毎に作品を交換、年12名の方が自由に展示しています。



【カルチャー教室・水彩画・切り絵】

コロナ禍でほぼ3年活動を停止していましたが、今年は野村講師を迎え、水彩画教室を再開すると聞いています。構図の採り方、絵具の塗り方を直接教えてもらえるので今から楽しみにしています。

【納会】

毎年、最後の例会で新規作品を持ち寄り、飲み食いしながら、それぞれの作品を酒の肴に品評会を行い楽しんでいきます。



3. あなたも絵画を始めませんか

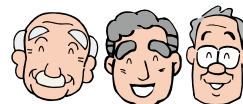
今年もコロナ感染の収束は難しい状況です。幸い当同好会は野外の活動で、感染対策をすれば十分共存し、活動できると思います。

絵を描いた後でお茶を飲みながらそれぞれの作品を講評します。気分転換になり、ストレス解消にもなります。

是非、絵画同好会への入会をお待ちしております。

同好会活動に参加して生活に変化を付けては如何ですか・・・

いつでも体験見学ができますので、社友会事務局までお問い合わせください。TEL 06 - 6794 - 8850



川柳と私

喜田 征治さん
(No.2797)

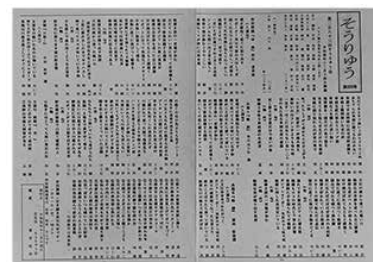


会の自慢は、月々の作品集を句報「そうりゅう」にまとめ、2年に一度の句集に編集、全員の作品を掲載し冊子として発行致しております。

投句句会期間中もこの伝統を引き継ぎ、句報は昨年末には283号まで欠かさず発行致しております。尚、本年は句集その12を刊行予定しております。

斜に構え社会見渡す川柳子

コロナ禍の為、月一回の定例句会が開催困難となり、令和2年3月の例会から投句句会に切り換えメールにて全てをまかなってまいりました。幸い体調等悪くとも参加できる事から、参加率も句会時より増え休眠会員以外ほぼ全員参加が続いております。



令和四年句会入選句から

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|---------------|-----------------|-------------|--------------|---------------|-------------|------------------|---------------|--------------|------------------|--------------|----------------|--------------|-----------------|-----------------|---------------|---------------|----------------|-------------------|----------------|------------------|---------------|
| モノクワで青春語る写真集 | 酔客に箸を立てて茶漬け出す | ポリシーはないが一言居士である | 青春の蹉跎が滲む古日記 | 地球から陸地を奪う温暖化 | 若さゆえ左右の意見絡みつく | 肝臓と相談してる休肝日 | そろそろとまだまだ揉めている免許 | トレドに出したい人と半世紀 | 悲しみの戦乱止まぬ青い星 | 自慢のショット超えない技でご接待 | 万博の目玉に欲しい月の石 | 黄信号突っ走るより待つゆとり | 大口を叩いてばかりいた昔 | あり過ぎも無くても人を変えろ金 | 地に足をつけて生き抜き地に還る | 五臓六腑検査良好まだ飲める | 満天の星ミサイルをあざ笑う | 杖ついて四国巡りを成し遂げる | 紅葉マーク目立たぬ場所へそっと貼る | 二個玉の黄身がうれしい朝の膳 | 修羅越えていつかひとりになる茶碗 | 黒くとも白と言ひ張る独裁者 |
| 和住明次 | 米井とみこ | 村上玄也 | 前川 淳 | 伏見雅明 | 西谷 道章 | 成田せいじ | 寺川はじむ | 田部 和幸 | 谷川 憲 | 田所 英雄 | 園山 高遠 | 崎山 喬 | 本津和敏彦 | 喜田 征治 | 河邊 滋郎 | 加納 健次 | 奥 時雄 | 太田としお | 岩西 信雄 | 岩崎 公誠 | 今田 和宏 | 井上 輝好 |

会員雑感

川柳雑感

伏見 雅明さん
(No.959)

「川柳をやってみるか」と、ずぶの素人でそうりゅう会に飛び込んで20年。5年目頃が最も気力充実した時期でした。会は同じ趣味の仲間が集い、月1回の例会で互いの腕を磨いています。私は持病の悪化により、パソコンでの参加を余儀なくされています。

いつの日か直接参加したいものです。川柳の人間を観察する力と表現する力は、ボケ防止にもなり、川柳をやってきて、本当によかったと思うこの頃です。

・いつまでもお待ちしますと急かされる

川柳作句の楽しみ

前川 淳さん
(No.684)

川柳と俳句はどちらも5-7-5の定型で、大まかに言って川柳は人間を詠み、俳句は自然を詠むと言えます。この二つに短歌を加えて短詩形文芸といえます。

川柳はユーモア川柳、サラリーマン川柳、時事川柳、それに詩性川柳 等に分類されます。我々はユーモアも詠みますが、どちらかと言えば詩性川柳を重要視しています。川柳は座の文芸とも言われ、コロナ禍においても炬燵に座して作れますので大変便利です。

・元旦に昇る朝日と誓い合う

社友会のそうりゅう会ホームページに投句箱があります。一句でも思いつきましたらご応募下さい。入賞されましたら句報をお届け致します

社友会の皆様へ

特選品のご案内

奥行スリムで大容量の
メタルドア冷蔵庫!



設置がキレイ、奥まで手が届く 奥行スリムならシャープ



-H(ラスティックダークメタル)



-W(ラスティックホワイト)



生活パターンに応じて省エネ運転
最大約25%^{*1}節約
25項目の省エネ技術 **節電25**



COCORO HOME

[メタルドア]

新鮮冷凍

チルド棚取り外し

オートクローズ



定格内容積
504L

SHARP プラズマクラスター冷蔵庫

SJ-MF50K

-W(ラスティックホワイト) -H(ラスティックダークメタル)

グリーン購入法
適合商品

2021年
省エネ基準達成率 **100%**

年間消費電力量
50/60Hz^{*2} **282** kWh/年

定格内容積
457L

SHARP プラズマクラスター冷蔵庫

SJ-MF46K

-W(ラスティックホワイト) -H(ラスティックダークメタル)

グリーン購入法
適合商品

2021年
省エネ基準達成率 **101%**

年間消費電力量
50/60Hz^{*2} **263** kWh/年

プラズマクラスター集中シャワーモード

扉開閉の多い/長いを分析。生活リズムに合わせたタイミングで冷蔵室内に通常より多くのイオンを放出し、庫内と食材を清潔にします。



大容量冷凍室メガフリーザー

「快速冷凍」機能を
新搭載^{*3}

食品がたっぷり入るだけでなく、「快速冷凍」で素早くおいしく冷凍し鮮度を守ります。



冷蔵庫でも使える
フレキシブルトレイ

うるおいチルド / 作りおきルーム

高密度構造のうるおいチルドと低温制御の作りおきルームでおいしさ長持ち。



温度が違ふ2段構造のチルドルームで鮮度をキープ!!

「作りおきルーム」
低温制御

真ん中レイアウト 雪下シャキット野菜室

大物野菜もまとめ買いも、真ん中で使いやすいレイアウト。低温で包み込んで冷却しながら、野菜室全体をまるごと覆って乾燥を抑えます。



低温
高湿で
目み
アップ

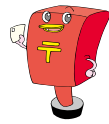
※1 節電25モード(自動製氷一時停止モード時)と通常運転(自動製氷運転時)との比較。電力の消費を抑えた運転をするために、食品保存に影響を及ぼさない範囲で、庫内温度を約1℃高めに設定します。温度設定「中」・新鮮冷凍「切」、周囲温度35℃、ドア開閉なしでの1日当たりの消費電力量から算出。

※2 定格内容積及び年間消費電力量は、JIS C 9801-3:2015に基づくものです。上段冷凍室・アイスルームを冷凍(ツースター)で測定しています。

※3 調理したもの(約60℃以下)を凍らせたり、生ものをすばやく凍らせます。

— 詳しくは、カタログまたはホームページの商品情報をご確認下さい。 —

私の近況短信



あの人は今・・・会員の皆様からお寄せ頂いた個人の近況をご紹介します。
(メールでの近況短信は随時受付中。投稿をお待ちしております。)

山本 正名さん (653)

昨年米寿を迎えました。健康な日々を過ごしている事に感謝しています。PC仲間で開催してきた勉強会オフ会もコロナ禍で自粛中。今はトレーニング型デイサービスに参加して互いに情報交換と健康維持に努めています。

辻 隆士さん (5938)

昨年10月に古希を迎え感謝感謝の毎日。定年後は和歌山県庁・市役所での業務、講演・選挙の投票立会人、ボランティアの社会貢献活動と海釣り・旅行・和歌山大学観光ツーリズム受講や歩こう会・ジム等の健康維持活動で老春を謳歌中です。

塩野 雄次さん (675)

昨年12月で八十八になりました。社友会よりお祝いを頂き誠にありがとうございました。益々の発展をお祈りいたします。

笹野 博文さん (6496)

昨年古希を迎えました。退職後、健康維持にと始めたシニアソフトボールで三年前、対戦チームの中に若かりし日に勤しんだシャープ八尾ソフトボール部時代の仲間に偶然再会。今では同じチームで汗を流し老春を謳歌しています。

河部 誠也さん (3414)

厳しかった現役時代が懐かしい日々です。健康には自信があったのですが、やはり年には勝てず世間の年老いと同じ様になっております。

現役時より続く「自己管理」の毎日、緩めようが締めつけようが誰も注意してくれない厳しい毎日と戦っております。以前の様に一日も早く旅行やグルメを求めて全国を飛び巡りたいものです。

最後になりましたが皆様のご健康を心から願っております。

春名 高則さん (6108)

仕事の傍ら、242世帯のマンション管理組合理事長として8年目。築30年を超えての就任の為、大規模修復工事・排水管改修・防災倉庫改修等 高額の工事が重なり、大変苦勞。ただ中味は新築同様となり住民は大歓迎です。

西尾 良一さん (3933)

昨年10月に喜寿を迎えました。日課として、午前中は極力農薬を使わない野菜作りをし、午後からは近くの狭山池でインターバルウォーキングをしています。

又、自治会・お寺の役員も微力ながら努めております。

馬場 安子さん (7000)

おもしろ書道に入会し、練習作品を先生にご指導頂いております。他に、地域の同好会で3B体操とウォーキングを楽しんでいます。亡き夫に感謝しながら、孫達の成長を楽しみに、健康で明るく過ごしたいと思います。

阿部 朔治さん (678)

1998年5月、第一回社友会釣り同好会に参加し2020年12月まで22年間、休みを知らずで活動してきました。ところが突然の新型コロナでグループ活動は休止。はたして今年には仲間との再会はあるのだろうか…

荒木 正則さん (5927)

退職後奈良に引っ越し、その地で知り合った人から勧められ卓球とウクレレを始めました。山も本格的に始め百名山24座。趣味は「絶景探し」真っ青な空に白い雪山、これが究極です。YouTubeはフォロワー 1500人超えとなりました。

浅川 修さん (3420)

退職後も規則正しい生活の為、朝のラジオ体操とその後のウォーキングは欠かさず続けています。旅行、野鳥観察、ゴルフ等で外の空気に触れながら時間をもてあます事なく健康に過ごしている毎日に感謝しています。

社友会 新入会員

2022/12 ~ 2023/1 月



いつでも元気で

同好会へどうぞ

所属	会員番号	お名前	所属	会員番号	お名前	所属	会員番号	お名前
本部	7221	橋本隆治	広島	7226	戸村満晴	本部	7231	元島寿美雄
本部	7222	安川浩司	東京	7227	石川裕恭	本部	7232	里川 浩
本部	7223	大名門 明人	東京	7228	早野由香	本部	7233	水口泰範
本部	7224	田島秀男	広島	7229	小西修三	本部	7234	木村浩幸
本部	7225	木村伊佐子	広島	7230	八木秀一			



ご冥福をお祈りします

2022/12 ~ 2023/1 月
*届出の遅れた方

所属	会員番号	お名前	享年	ご逝去日
本部	825	関口 清 *	86	2022年9月 9日
本部	608	浜口直久	88	2022年11月10日
本部	5365	伊豆信隆	71	2022年11月14日
東京	651	森元勝治	88	2022年11月19日
東京	2672	瀧野孝則	79	2022年12月 3日
本部	502	平田義典	90	2022年12月11日
本部	1849	塩田 豊	81	2022年12月15日
東北	5857	佐々木雅之	70	2022年12月29日
本部	1549	斎藤光雄	84	2023年 1月 1日
本部	3584	上梶 仁	76	2023年 1月 2日
広島	1808	松本全布	82	2023年 1月 8日
本部	412	澤井正夫	91	2023年 1月12日
本部	479	川島 透	90	2023年 1月23日



編集室から

春よ、来い!

♣ 丸3年、我々を苦しめているコロナウイルス、2年目を迎えたロシアのウクライナ侵攻、これらの収束が無い限り地球上の春は遠い。

◆ 上記と並べるのは甚だおかしいが、我が社友会もコロナ禍での行動制約と相まって冬の時代を脱していません。

♥ 春を呼ぶ歌で、90年代にNHK連続テレビ小説の主題歌にもなった、松任谷由実さんの歌詞には“それは それは空を越えて やがて やがて 迎えに来る♪”と、あります。

♠ 社友会においては今年こそ「迎えに来る」春を待たず、春を「迎えに行く」行動を皆で始めようではありませんか。(I.R)

事務局メールアドレス : shayuhmb@kcn.jp
TEL 06(6794)8850

私の今日の頃



旅歩きには思わぬ 出会いと感動があり 写真撮りを楽しむ

菊池 睦 さん (No. 1644)

良き伴侶と家族の支えもあり、大好きな旅歩き・写真撮りを楽しんでいます。社友会では「歩こう会」「SSフォトクラブ」に参加、地域社会では町内ボランティアで美化活動・声かけ運動で町づくりに参加、様々な出会いに感謝の日々です。

写真は出会い

娘の勤め先で家族同伴ハワイ旅行の企画があり、これに参加したのが世界の旅歩きの始まりです。そして思い出を写真に残すことになりました。

コロナ禍の前年まで海外ツアーに参加、壮大な景観と世界自然遺産めぐりに感動しました。当初の写真は単なる観光写真でしかなく、旅先の人々の生活や営みに触れ合う写真が撮れないかと、その後プロの写真家(故人)のもと「ふじた会」と社友会「SSフォトクラブ」で先輩・同僚の指導も受けて写真の基礎を学んでシャッターを切っています。その成果を奈良県展や近郊で開催の美術展に出展し入賞する等、写真のレベル向上に励んでおります。

「SSフォトクラブ」ではお互い刺激を受け合い切磋琢磨し楽しんでいます。

思い出に残る世界の旅



ペルー マチュピチュ

世界の旅で、古代インカ帝国天空の都市と言われるマチュピチュは今に残る壮大さ、景観に圧倒されました。

地球温暖化で崩落続くアラスカ氷河を目のあたりにして、憂いを現実体感しました。

ミャンマーイラワジ川上流の奥深い山村で木陰の下で学ぶ純真な生徒達の目の輝きが印象的で思い出深いものがありました。



美術展金賞作品(長野県松川渓谷「清涼」)

社友会に関わるお付き合い

「歩こう会」はワイワイガヤガヤと楽しく歩き、歴史を学び、自然を味わい、体力の維持、脚力を保持する同好会です。写真も足で稼ぐと云うこともあって、健脚が新たな出会いをつくり、思わぬ光景を写し撮れ、人生の楽しみが一層増すものと考えています。

ホームページに集合写真や元気に楽しんでいる光景をのせたり、社友会の旅行、懇親会等の思い出づくりに、記録写真担当として会員仲間との交流も楽しいものです。

地域社会の催し、記録写真づくり

105歳で天寿を全うされた聖路加国際病院長、日野原重明先生(2017年没)の奈良文化会館講演会での専属写真撮影を担当し、お迎えから控室での寛ぎ、講演、トークショーとお付き合いさせていただきました。

100歳と思えない元気な立ち振る舞いには驚き! 健康の秘訣も伝授して頂き、私の健康づくりに生かしています。

町内のボランティア(鳩の会)に週一参加し、美化活動のパトロールと声かけ運動をして安心安全な街づくりの交流を図っています。

健康に留意して「歩こう会」で培った脚力を「旅歩き」「写真撮り歩き」に活かし、出会いを楽しみに日々行動しています。是非社友会仲間「歩こう会」への参加をお勧めしたいものです。



写真は現ミャンマーの軍事政権下前に撮影